やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい かかがやく山内である子

山内西小 HP:http://cms.saga-ed.jp/hp/yamauchinishi-e/

武雄市立山内西小学校 学校だより6号 令和7年6月13日発行 文責:校長 松尾 寛

明日は、市連 P ミニバレーボール大会でレクレーションを楽しみます!

毎年度、武雄市内の連合PTAによる、ミニバレーボール大会が開催されます。これまで母親部の皆さんのお世話のより、山内中学校の体育館で3校合同の練習をしてきました。ありがとうございました。明日は、昨年度の結果を少しでも上回れるよう、レクレーションを楽しんできます。応援も含めて参加して頂ける皆さん、宜しくお願いします。





2回の練習中も励ましと笑い声の絶えない、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

不審者対応避難訓練を行いました!

今年度も全国の学校で、安心・安全が脅かされることが起こっています。本校でも万が一に備え、児童と教職員が真剣な表情で訓練を行いました。低学年の子どもたちにとっては恐怖感が残らないように配慮しながら行いました。訓練後に、担当から「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の「おかしも」を子どもたちに伝えました。教職員の振り返りでは、不審者と対峙する職員と、子どもたちを安全な場所に誘導する職員との役割分担が重要でなることを再確認しました。







侵入箇所にさす叉を持って直行したり、侵入者から子どもたちを守ったり、体育館に籠城したりしました。

分校では、1・2年生だけのため、周囲の大人へのSOSをカードで伝えられるよう、各教室の入り口に備えています。また、近くの立野川内保育園や、簡易郵便局に逃げ込むことも伝えました。地域の皆様も宜しくお願いします。



プールでの学習が始まり、これからも一層、安全第一に努めます!

6月に入り、1,2年生は小プールでの水遊び、3~6年生は大プールでの水泳の学習が始まりました。大プールを3年生から6年生まで使用しますが、水深が子どもたちの身長によっては、プールの中央が深くなるところもあります。その点を把握した上で入水に注意を配っています。学習の始まりの際に、危険な場面があり、子どもたちに怖い思いをさせたことを校長としてたいへん申し訳なく思い、猛省しています。今後の対応として、子どもによって深すぎる場合は、プールの端の浅いところで泳ぐようにしたり、担任だけでなく複数の職員で監視をしたりしていきます。これからも児童の安全を第一に、プールでの学習を続けていきます。

また、プール使用の当日、朝の段階で雷注意報が発令され、気象庁の雷ナウキャストで確認し、活動度の2~4の場合はプールでの学習を中止します。1の場合であっても雷光がみえたり雷鳴が聞こえたりした場合は、即座にプールから避難することを教職員に指導しました。今後、プールだけでなく屋外での活動においても同様の対応を行っていきます。





I年生にとって、初めての小プールでの水遊びが始まりました。担任と他の職員の2名で指導しています。

6月の全校朝会で、学習と生活について子どもたちに話しました!

学習については、私から「わかった!できた!」の笑顔コインを使って話しました。子どもたちが、学習の中で達成感や成就感をもつことは、学校教育の主たるねらいです。したがって、教師は日々、子どもたちが「わかった!できた!また、やってみたい!」と思えるよう、授業づくりに励んでいます。それが子どもたちの主体的な学びにみながるよう、笑顔コインに自分の頑張りを書きました。来週の授業参観の折には、PTAの総会の折に配布した黄色の笑顔コインを持って来て頂き、お子さんの頑張りが見ら

6月全校朝会 わかった!できた!その先にあるものは?

「学び」の先には、感動が待っています

れた場合は書いて頂き、児童玄関にある笑顔貯金箱に入れて頂くと、更なる励みにつながる ことでしょう。もし、黄色い笑顔コインをお持ちでない方は、児童玄関にある笑顔貯金箱の 傍に鉛筆とともに準備していますので、お子さんの人数分お取り下さい。授業参観後に入れ て頂き、鉛筆の返却をお願いします。



生活について、担当から「雨の日の過ごし方」について話しました。登下校の際の傘の差し方によって前が見えにくいことや、教室での読書など静かに過ごすことを伝えました。梅雨に入り、子どもたちは外で遊べなかったり登下校の際の危険を感じたりします。学校でも指導を続けていきますので、登下校についてはご家庭でも声掛けをお願いします。

生活担当からの話